議事要旨(3) IFRS適用課題対応専門委員会における検討状況

冒頭、川西常勤委員より、第 4 回 IFRS 適用課題対応専門委員会における議論の状況について、審議資料に基づき詳細な説明がなされた。

説明に対する委員からの主なコメントと、それに対する事務局からの回答は次のとおりである。

- ある委員より、次のコメントがあった。
  - 有形固定資産の試運転による収入の会計処理について、IFRS 解釈指針委員会が、試運転による収入が試運転のコストを超過するか否かにかかわらず試運転による収入を純損益に含めて認識する方法を支持した理由は何か。

  これに対して、事務局より、次の回答がなされた。
  - IFRS 解釈指針委員会における議論の過程では、他の代替的な方法について合意の形成が困難であること、及び米国会計基準の規定との整合性が図られること等が説明された。

以　上

財務会計基準機構の Web サイトに掲載した情報は、著作権法及び国際著作権条約をはじめ、その他の無体財産権に関する法律並びに条約によって保護されています。許可なく複写・転載等を行うことはこれらの法律により禁じられています。